

# 自己点検及び評価

## 理念・ミッション

- 「人々が、国・文化・言語の違いを理解し、互いに尊重しあい、共生する社会」の実現に向けて努力します。
- 日本語を必要とする全ての人のために、日本語教育の場を提供するとともに、可能な限りの支援を行います。

## 教育目標

- 日本語教育、指導の在り方を常に追求し、創意工夫を重ねて、学習者の日本語能力の向上に努める。
- 日本語によるコミュニケーション能力の修得はもとより、自分と異なる国の人、文化を理解し尊重できる素養を育み、多文化共生社会への対応力を身につける。

## 育成すべき人材像

- 日本と母国との懸け橋となるばかりではなく、広く国際社会において活躍できる人材を育成する。

## \*点検の評価

A,「達成されている」或いは「適合している」 B,「一部未達成」であるが、今後、可能な限り早期に達成する C,改善が必要である

### 1 教育の理念・目標

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価とその根拠等	課題と今後の取組
1-1 学校設置にあたっての理念、目的、教育目標及び育成すべき人材像が明確になっているか	A	設立当初から掲げられており、明確になっている	教育目標、育成すべき人材像について更に深化を図っていく
1-2 その内容が社会のニーズに合致したものとなっているか	A	社会のニーズを十分考慮している	今後とも、社会のニーズを鋭敏に取り入れる姿勢を堅持する
1-3 理念、目的、教育目標、人材像等は、教職員に周知され、また学外にも広く公表されているか	A	教職員には学内に理念が記載された額を掲示している	学校自己点検・評価の公表や学校案内、ホームページなどを通じて学外への公表を図る

### 2 学校運営

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と今後の取組
2-1 学校の運営体制が日本語教育機関の告示基準を満たしているか	A	告示基準を満たしている	今後も、告示基準への完全な適合を図っていく
2-2 学校の理念や目的に沿った運営方針や事業計画が策定されているか	B	未だ開校後わずか2年であることから、明確な事業計画を示すことはできていない	今後、年度ごとの事業計画を策定して、その達成に鋭意取り組んでいく
2-3 組織運営や人事、財務管理に関する規定や意志決定システム、法令遵守の体制が整備されているか	A	概ね円滑で適正な業務運営がなされている	今後とも円滑な組織運営を図るため、組織規定などの充実を図っていく

### 3 教育活動

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
3-1 教育理念等に沿った教育課程が体系的に編成されているか	A	教育理念に沿った教育課程が編成されている	教育課程変更(コース増設)に伴って、教育課程を再編成した
3-2 成績評価や進級、修了の判定の基準は明確になっているか	A	基準は明文化されている	今後、必要に応じて見直しを図る

3-3 成績評価や進級、修了の判定は適切に運用されているか	A	適切に運用されている	今後とも適切に運用していく
3-4 教員の指導力の向上のための取組、教育課程の改善が行われているか	B	教員全体の指導力向上には難しさがある。昨年末、教育課程の改善を行った	外部の研修会への参加頻度を上げる。非常勤教員への研修制度を整備していきたい

#### 4 学修成果

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
4-1 生徒の日本語能力の向上が図られているか	A	教育理念等に沿った教育課程による授業を行い、日々の課毎試験により能力向上度を確認。また、その結果を基に毎月学生に合わせたカリキュラムを作成・実施している	多国籍の学生に対して、適切なクラス編成とカリキュラムの作成に取り組むとともに、日本語能力試験対策への取り組みを強化する
4-2 生徒の日本語能力の向上が適切に把握されているか	A	単元テストの徹底のほかに、3か月に一度、学生の理解度を確認する試験を行い、担任が一人ずつと面談して理解度を確認している	定期試験後のフィードバックと丁寧な個人面談などを通して適切な把握に努めていく
4-3 生徒の進路を適切に把握しているか	A	3か月に一度、進路指導担当が一人ずつと面談の上、希望進路を確認しているほか、必要な場合は、経費支弁者の意向などを確認するなどして、一人一人の進路の把握を行っている	クラス及び一人一人の学習進度に合わせて進路の把握に努める

#### 5 生徒支援

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
5-1 生徒に対する学習相談や進路に対する支援体制が整備されているか	A	3か月毎の定期試験後の学習・進路相談に加え、個別で課毎試験の成績低下者や進路相談が必要とされる学生へ教員から適宜相談の場を設けている	学生の個人情報を取扱うため、より相談しやすい場・環境を整える
5-2 健康管理や日本での生活指導等への支援体制が整備されているか	A	入学時のオリエンテーションでの生活指導に加えて、長期休暇前にも生活指導の徹底を図っている。また、警視庁による生活指導も積極的に取り入れている。年に一度、学生の全員が区の健康診断を受診している。日常の健康管理については、登校時に職員が必ず学生に声をかけ、学生の健康や生活に気を配っている	自転車保険への加入の徹底などを図っていく。
5.3 入国・在留関係に関する指導及び支援が適切に行われているか	B	概ね適切な指導・支援が行われているが、学生に対する留学・在留資格への正しい認識の徹底と、資格外活動の適切な管理が必要である	従来にも増して適切な指導を行っていく
5-4 防災や緊急時における体制が整備されているか	A	年に1度、防災館に赴き、消防官から適切な指導を受けている。非難梯子の設備や避難方法の説明、有事の際に近所の方と協力できるように話し合いが持たれている	町会の避難訓練に参加させていただくように検討中である

#### 6 教育環境

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
6-1 学校の施設・設備が十分かつ安全に整備されているか	A	開校後、施設の改善整備がなされてきた。校内の美化・清掃も十分行われている	増員時には、更なる施設設備の改善整備を図る

6-2 教材は教育目標に沿った適切なものか	A	教育目標に基づき、学生に合わせたカリキュラムを作成。それに伴い毎月教材の見直し・変更を行っている。また、新しい教材について適宜出版社と相談する場を設けている	4月からスタートしたeラーニングの強化・推進をはかっている
6-3 学習効率を図るための環境整備がなされているか	B	教室授業以外のICT教育・eラーニングのための設備、環境、教材が弱い	引き続き、設備、環境、教材の準備、強化をはかっている

## 7 入学者の募集

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
7-1 入学者の募集は適切に行われているか	A	概ね適切であるが、入学者獲得の観点からは、更なる努力が求められる	自らの募集能力の強化に取り組んでいく
7-2 入学者の募集の際に学校情報は正確に伝えられているか	A	主体となる中国語・漢字圏には、正確に伝えられている	学校ホームページ・募集要項・学校案内パンフレットの多言語化への取り組みを継続する
7-3 授業料等学校納入金レベルは適切か	A	適切であると考えている	必要な時は改訂する

## 8 法令遵守

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
8-1 出入国管理、難民認定法令及び各種関係法令等の遵守と運営を適切に行っているか	A	運営は適切に行われている。	今後とも、関連情報の正確な把握と、法令の遵守と適切な運用に努めていく
8-2 個人情報保護の視点からの取組を適切に行っているか	B	具体的な取り組みを始めている	2020年4月期入学生から入学時に個人情報について公開の可否について学生一人一人に確認することとした
8-3 自己点検の実施と改善及びその公開を適切に行っているか	A	開校後2年の新規校であるが、学校規則にのっとり自己点検評価を実施した	今回が初めての自己点検・評価であるが、教職員全員が参画の上で実施できた。今後、改善に鋭意取り組んでいきたい

## 9 地域貢献・社会貢献

点検小項目	点検の 評価*	現状認識・評価等	課題と解決方向
9-1 日本語教育機関の資源や施設を活用した社会貢献や地域貢献、生徒のボランティア活動への支援、公開講座等を行っているか	A	年に一度、もちつき大会を開催し、地域の方と交流を行っている。また、年に四回、学生全員がボランティア活動に参加し、積極的に地域に貢献している。最近では、曳舟駅から押上駅にかけての”ゴミ拾い”に力を入れている	今後も我が校でできる社会貢献や地域貢献を検討し、活動を広げていきたいと考えている